

# いちよう

2016.1月発行  
医療法人医理会  
広報委員会

## 理念

常に医の理を念頭に、  
すべての人々に公平に、  
深い人間愛に基づく高度医療を  
二十四時間体制で行うべく日夜、  
医師を始め全職員の人間性、  
技量の向上を図り、  
誠実で意欲あふれる  
医療集団としての  
存在を成すことにより  
地域社会に貢献する



## 医療法人医理会広報誌発刊にあたり

今回、「柿添病院院内報」を改め、外部への情報発信も担う「広報誌」といたしました。思えば院内報は1992年に季刊として発行し、現在まで院内の行事や出来事を主として患者さんにお知らせする役割を果たしてきました。

創刊以来、今日まで毎号発行に際して拘ってきたのは専門家や印刷所の手を借りずに職員による手作りをするということでした。見かけや文章の構成は今一つかもしれませんが地域医療に情熱を注ぐ職員一人一人の気持ちをストレートに表現するには「産地直送」ならぬ「気持直筆」がベストと考えたからです。広報誌となっても基本的にこの方針は変えないで行く所存です。

医療法人医理会 理事長 柿添圭嗣

## 目次

年頭所感	…… 2
医理会外科紹介	…… 3
勤務医紹介	…… 4,5
院内情報	…… 6
栄養課だより	…… 7
診療日のご案内	…… 8

## 2016年 医理会テーマ

『よりそう気持ち  
支える行動』



# 年 頭 は

**現在**、地域医療を取り巻く環境はもちろんの事、地域医療のあり方そのものが大きく変化しています。その原因は急激な高齢化、人口減少であり、国は2025年の人口動態に基づく医療需要と病床の必要量を推計し、平成26年の通常国会で「医療介護総合確保推進法」を成立させています。これにより都道府県は法的には平成30年までとはいうものの実質的には平成28年半ばまでに「地域医療構想」を策定することを迫られています。地域医療構想は2次医療圏単位での策定が原則となっており平戸市は佐世保市、松浦市、佐々町との3市1町で策定を目指しております。

私もその地域医療構想調整会議の一員として出席しておりますが、それぞれの市町の状況が大きく異なっていることは皆様ご承知の通りです。とはいうものの各地域に暮らす人々の健康生活にかかわる最重要な問題であり、何とか期限内に全国どの地域にも負けないような地域医療構想の策定に漕ぎ着けるよう自分なりに最善、細心の努力をしております。

**2025年**の平戸市の人口は現在の約3万5千人から2万6千人に減少すると予想されており、単純に予想人口に基づく医療需要で必要病床を割り出すと現在の各医療機関の病床は大幅に削減されることになります。このことは数字で理論的に考えれば全く矛盾のないことに感じられると思います。現在平戸市には田平、生月、中南部、北部の4地域に其々CTやMRIを備えた2次救急機能を持った病院が配置されています。もしこれらの病院が大幅減床となった場合、それぞれの病院は公私立を問わず専門スタッフの雇用や高額医療機器の維持が困難となります。では市町村合併のように一つの病院に急性期機能を集約すればいいかというと、少ない人口が広い範囲に点在している地域として発症から治療開始までの時間が重要視される中で同じ市民の間で救急処置一つをとっても大変な不均衡を生じます。人口は少なくとも心筋梗塞や腹膜炎等重篤な疾患、交通外傷や溺水など命に係わる事故は起こります。このような時、救急対応が出来ない療養施設ばかりが各地域にあっても、広い市内の1か所だけにCTや手術設備を備えた病院があっても現在の医療水準を確保できないことは明白です。つまり、単純に人口対比で病床を確定してしまうと透析患者さんや重度療養者の受け入れ及び救急対応において都市部との間に重大な格差を生じます。

**宮之浦**から佐世保まで片側2車線の九州縦貫道のような高速道路が出来れば問題ないと思われる方もおられるかもしれませんが、環境破壊の問題や予算的に絶対不可能であることを挙げるまでもなく、現在でも佐世保総合病院では3次救急を行っていくに支障をきたすほどの軽傷患者さんが訪れ本来機能を果たしにくくなっています。

現在、平戸地域からは各2次病院の努力により「病院に治療の判断を任せず独自の判断をされる一部の患者さんや家族を除き」傷病にあった適切な患者さんを総合病院や労災病院などをお願いすることにより県北圏域での救急医療の確保、体制維持に貢献しております。昔は医師と看護師を患者さんが信頼して任せるといった形の医療でしたが、今や医療は多くの専門職によるチーム医療となり多角的な面からより詳しく診断や治療がなされるようになってきました。

**チーム医療**、言い換えればチームワークにとって絶対欠かせないものはチームメイト間の信頼であります。ここで私が最もお伝えしたいのはチーム医療において患者さんはチームメイトであるということです。では相手のチームはというと当然ながら病気やけがということになります。つまり患者さんも医師や各医療スタッフとチームメイトの信頼の絆でがっちりスクラムを組んで手強い傷病チームとの試合に出てもらわないといけません。お医者様に『全てお任せします』の時代から『患者様を医者が治療させていただきます』の風潮に変わってきていますが医者は患者さんの神様でもなく、患者さんは医者のお客様でもありません。病気やけがと戦う強いチームを作るため患者さんをはじめとするチームメイト各人の気持ち、立場、職能などの理解に努め信頼し協力していかなければなりません。信じる者は救われると言いますが裏を返せば信じようと努めないものは哀れにも救われないうことになります。病気と対するときは性悪説、チームメイトとの触れ合いは性善説が私の基本姿勢です。



医療法人医理会  
柿添病院  
理事長  
柿添圭嗣

# 医理会外科紹介

医理会柿添病院で診療部長をしています柿添三郎です。

専門は肝臓外科で以前は肝移植など行っていました。1991年に平戸に帰ってまいりまして主に消化器外科を中心に総合診療を行っています。

1991年10月には県北で先駆けて腹腔鏡下胆嚢摘出術を行いその後も様々な鏡視下手術を行っています。胆石症、胃癌、大腸癌の術後疼痛が少ないのはよく知られていますが、虫垂炎でも鏡視下に行くと様々なメリットがあると考え当院では通常単孔式で行っています。

27年には九州ヘルニア研究会の世話人をさせていただきましたが、鼠径ヘルニアに対してはクーゲル法あるいは鏡視下で行い、腹壁癒痕ヘルニアに対しても最近保険適応になりましたので主に鏡視下に行っています。いずれも患者さんにやさしく早期退院ができますが、都市部の大病院のように無理に退院させることはなく、リハビリなどを考慮して患者さんの様々な事情に配慮しております。紹介して頂いた先生方と連携してできるだけ患者さん、先生方の意向に沿うように手術を組んでいくのが、地域における総合診療外科の役割と考えております。

内視鏡治療も以前より食道静脈瘤に対するEVL等の治療、早期胃がんに対するESD、消化管出血に対する止血術。総胆管結石の乳頭切開および碎石術を施行しています。大腸では腫瘍に対するポリペクトミーを行っています。非侵襲という点では肝臓がんに対するインターベンショナルな治療や、ラジオ波(RFA)など行い、胆管がんなどにPTCDやステント挿入など施行しています。また、最近のがん化学療法は日進月歩でございます。当院はがん化学療法室を置き様々ながん化学療法を行っています。

『先進の医療を平戸でも』という病院理念にのっとなって日々努力しています。消化器および肝胆膵疾患でお困りの症例があれば是非ご一報ください。



## 診療部長：柿添三郎

【所属学会】

日本外科学会指導医 日本内視鏡外科学会評議員  
日本消化器病学会専門医 日本肝臓外科学会専門医  
日本がん治療認定医機構認定医 日本臨床外科学会  
日本消化器外科学会 日本ヘルニア学会 米国肝臓学会  
日本プライマリケア学会指導医 日本救急医療学会



## 手術 件数

平成27年  
(1月～12月)

全麻・硬膜外麻酔・

脊椎麻酔下における手術 全92件

うち 肝部分切除 5件

胃全摘 5件

腹腔鏡下手術 36件

その他開腹手術 46件

局麻、静脈麻酔等、  
その他の麻酔下  
における手術 140件

整形手術 全46件

うち 股関節人工骨頭置換術 5件

大腿骨骨折観血的手術 16件





院長：柿添 圭嗣  
専門：外科

●一言コメント  
感謝の心、寛容の精神  
貫徹の意思

日本外科学会指導医・専門医  
日本法医学会員 日本救急医学会会員  
日本癌治療学会会員 日本乳癌学会会員  
日本臨床外科学会会員 認知症サポート医  
日本内視鏡外科学会会員  
日本医師会認定産業医  
日本医師会認定スポーツ医

## 勤務医紹介

副院長：柿添 博史  
専門：内科

●一言コメント  
昭和32年4月8日生まれ、  
酉年の牡羊座です。  
月・火・木・土の外来診療、  
水・金は胃カメラおよび  
大腸カメラに従事しております。



日本臨床内科専門医  
日本医師会認定産業医  
日本医師会健康スポーツ認定医  
日本内科学会会員  
日本透析医学会会員  
日本糖尿病学会会員  
日本内視鏡学会会員



診療部長：柿添 三郎  
専門：外科

●一言コメント  
趣味は車とテニスと  
スキーです

日本外科学会指導医・専門医  
日本肝臓学会専門医  
日本消化器病学会専門医  
九州ヘルニア研究会会員  
日本内視鏡外科学会評議員

医局員：町田 宏  
専門：整形外科

●一言コメント  
20年以上島の医療に  
関わってきました。  
これからも島の医療に  
関わっていききたいと思います。



日本整形外科学会会員  
日本産婦人科学会会員  
へき地離島救急医療研究会会員

## 専門外来医師

皮膚科	丸田 眞澄 先生
耳鼻咽喉科	九州大学病院
泌尿器科	山田 潤 先生 (佐世保共済病院)
循環器科	宮瀬 祐依子先生 (福岡大学病院)



医局員：柿添由美子  
専 門：小児科

日本プライマリケア  
学会会員  
日本感染症学会会員  
日本小児外科学会会員  
日本小児科学会会員  
日本静脈経腸栄養学会会員  
日本外科学会会員  
日本臨床外科学会会員

日本医師会健康スポーツ認定医  
インфекションコントロールドクター  
TNT (Total nutritional therapy) 認定医  
性と健康を考える女性専門家の会会員



歯科医長：  
柿添 澄子  
専 門：歯 科

●一言コメント  
一般歯科診療、並びに  
周術期及び化学療法患者様  
の口腔ケア、摂食嚥下訓練等  
をスタッフと共に行っています。

日本大学  
松戸歯学部卒業

中野診療所に木寺医師が所長として  
着任され耳鼻咽喉科が開設されました。



所長：木寺 一希

●略歴

平成 9年 3月 佐賀医科大学 (現佐賀大学)  
医学部医学科卒業  
平成 9年 5月 佐賀医科大学耳鼻咽喉科学教  
室入局同附属病院にて研修  
平成11年 4月～佐賀医科大学 耳鼻咽喉科学  
平成11年 6月～福岡徳洲会病院 耳鼻咽喉科  
平成18年10月～佐賀県立病院好生館耳鼻咽喉科

日本耳鼻咽喉科学会専門医  
日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医  
日本気管食道科学会  
(咽喉系) 専門医

●一言コメント

平成21年10月に平戸に戻り木引田町で診療所を開設しておりましたが、平成27年6月より縁あって柿添病院附属中野診療所で診療を行うこととなりました。在宅訪問診療という新たな分野での診療ということと、元来の人見知り気質もあって、まだまだ不慣れで緊張しております。少しずつですが地域医療の手助けができればと日々いろいろな人や出来事に刺激を受けながら、勉強させていただいております。



## 院内情報

### 第28回リハビリ運動会が 開催されました



第28回リハビリ運動会がH27年10月11日に文化センターでおこなわれました。

今回も150名と多くの方が参加していただきました。このリハビリ運動会では体を動かすだけでなく、普段、病院内でしか関わることのない方との交流の場となっています。紅白に分かれてボール送り競争や障害物リレー、玉入れなど様々な競技を繰り広げ、みなさんとても楽しげに体を動かし笑顔あふれる和やかな雰囲気です。無事に運動会を終える事が出来ました。

準備は、患者様や通所リハ利用者様の御協力を頂きました。当日は医理会スタッフだけでなく、高校生のボランティアの方、他施設の方の御協力をいただきました。本当にありがとうございました。(リハ課 尾上)

## 防火・防災訓練

心せわしい年の暮れ、冷たい雨が時折降り注ぐ中、恒例の防火訓練が実施されました。今年は夜間を想定し、火災発生場所を変更して2回訓練を行いました。

1回目は消防隊との合同訓練で、実際にレスキュー車を出動させて、患者に見立てた職員を院内より救出する訓練をしました。

夜間の限られたマンパワーでいかに被害を小さく抑えるか、各部署・各担当が自分の役割を確認・認識し、真剣に訓練に取り組むことが出来ました。

日頃から火災だけでなく災害に対して備えを怠らず、患者様が安心して加療・療養ができるように職員一丸となって頑張っています。これからも、地域の医療に一人一人が貢献できるように努力していきたいと思っております。

(防火管理者 平田)



## CS (ケア・サポート) セット 導入開始しました。

当院では、患者様サービス向上及び看護介護業務の改善と、院内環境の見直しを行ないH27年11月1日よりCSセット、紙おむつセットを導入することになりました。

### CS (ケア・サポート) セットとは…?

ご入院される際に必要となる衣類・タオル類・日用品類を高熱殺菌洗濯付でレンタルできるサービスです。衣類・タオル類・日用品類の買い出しや追加補充、洗濯が不要となり、いつでも清潔な衣類、タオルが安心して御利用いただけます。



### プラン内容

#### ■ Aプラン

病衣・フェイスタオル・バスタオル

#### ■ Bプラン (口腔ケア強化用)

Aプラン + 口腔ケア商品

#### ■ 紙おむつプラン

※詳細につきましてはお尋ねください  
(看護部 山口)

# ❀ 栄養課だより ❀

## 行事食の紹介

当院、栄養課では季節の行事に合わせた行事食を心和むメッセージカードを添えて提供しております。

又、咀嚼、嚥下困難な方でも栄養が不足せず食事をおいしく食べていただけるように様々な工夫をしています。素材そのものの味が際立つように食材別にミキサーにかけるだけでなく食べやすいやわらかさに固めたりソースにこだわったり、見た目美しく盛り付けることを心がけています。

『最後の隠し味は、患者様を想う気持ちです。』

今回は、行事食の中からクリスマスに提供したエッグミートローフのレシピを紹介します。

## 当院のおせち料理（元日昼食）



## クリスマスメニュー

（華・黒米いなり、エッグミートローフ  
鯛のはちみつレモンソースかけ、ピクルス  
星はんぺんスープ、手作り苺のロールケーキ）

## エッグミートローフの作り方

〈材料（4人分）〉

卵 … 4個	A
合挽肉 … 300g	ケチャップ … 小さじ2
玉葱…小1個（100g）	中濃ソース … 小さじ2
ミックベジタブル … 50g	黒粗挽きこしょう… 少々
パン粉 … 1/2C	
牛乳 … 40ml	ソース
バター15g	肉汁・・・適量
塩… 小さじ1/4	ケチャップ・・・大さじ3
サニーレタス	中濃ソース・・・大さじ3
（お好みで）… 適量	みりん・・・大さじ1
クレソン（お好みで）…適量	

## 〈作り方〉

1. 卵は3個を固ゆでにし、殻をむいておく
2. 玉葱はみじん切りにしバターを熱したフライパンで薄い茶色になるまで弱火～中火で炒め取り出して粗熱をとる。
3. ボールにひき肉と塩を入れてこね、パン粉、牛乳、卵1個、2とAを加えてさらにこねる。
4. 3にミックベジタブルを加えざっくりと、混ぜ合わせる。
5. パウンド型にオープンシートを敷き、型の1/3まで4を空気を抜きながらしっかり詰め、ゆで卵を3つ並べる。
6. 残りの4をすべて詰め、角と表面をへらで軽く押しつけてから200℃に予熱したオーブンで20～25分焼く。
7. 焼き上がったらミートローフは型から取り出してカットし器に盛る。肉汁は別にとっておく。
8. 小鍋に肉汁とソースの材料を全て加えさっと煮て7に添える。お好みでサニーレタス、クレソンなどを添える。

お肉のうまみいっぱいのミートローフに  
黄身の色も鮮やかなゆで卵をイン！

## 〈コツ・ポイント〉

ゆで卵は、ミートローフを切った時に黄身が丸くできるように並べます。  
肉たねは、よくこねることがしっとりと焼き上げるコツです。  
焼き過ぎはパサパサ、ひび割れの原因になるので注意して下さい。  
竹串を刺して透明な肉汁が出れば焼き上がりです。（栄養課 後藤）



## 診療日のご案内

※医師予定については変更等がございますので、来院される前にご確認願います

	月	火	水	木	金	土
外科 院長 柿添圭嗣	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	病棟回診	9:00~12:00	9:00~12:00
内科 副院長 柿添博史	9:00~12:00	9:00~12:00	内視鏡 (大腸ファイバ -)	9:00~12:00	内視鏡 (大腸ファイバ -)	9:00~12:00
外科 診療部長 柿添三郎	内視鏡	9:00~12:00	9:00~12:00 肝臓外来	内視鏡	9:00~12:00	9:00~12:00
小児科 柿添由美子	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00
整形外科 町田 宏	休診	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00 14:00~17:00	休診
外科 九州大学病院 第二外科	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00
歯科 柿添澄子	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00

## 専門外来

※医師予定については変更等がございますので、来院される前にご確認願います

皮膚科	丸田眞澄先生	火~木曜日	9:30~12:00 14:00~15:00
耳鼻咽喉科	九州大学病院耳鼻咽喉科より	月・木曜日	9:00~12:00 14:00~16:00
泌尿器科	佐世保共済病院 山田潤先生	毎月 第1木曜日	9:00~12:00
循環器科	福岡大学病院 宮瀬祐依子先生	毎月 第3土曜日	9:00~12:00 14:00~17:00

## 病院までのアクセス



医療法人医理会 柿添病院  
〒859-5152  
長崎県平戸市鏡川町278番地  
TEL 0950-23-2151  
FAX 0950-22-5131

<http://www.kakizoehospital.or.jp/>

【診療時間】 平日：9:00~17:00

土曜：9:00~12:00

【面会時間】 平日・土曜日：13:00~20:00

日曜・祝祭日：10:00~20:00

医理会ホール 『毎快』  
〒859-5112 長崎県平戸市宮の町596番地1  
TEL 0950-23-2151  
FAX 0950-22-5131

医療法人医理会 柿添病院附属中野診療所  
〒859-5141 長崎県平戸市山中町696番地3  
TEL 0950-20-4100  
FAX 0950-20-4101

【診療時間】 平日 9:00~12:00  
14:00~17:00

※午後の診療は事前にお問い合わせ確認を  
お願い致します。